

平成18年度 旭市病院事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

入院患者数を 342,370 人、外来患者数を 858,325 人、介護老人保健施設の入所者数を 33,398 人、通所者数を 4,753 人、養護老人ホームの入所者数を 18,104 人、短期入所者数を 767 人、特別養護老人ホームの入所者数を 18,177 人、短期入所者数を 730 人、ケアハウスの入所者数を 14,418 人と見込んだ。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 病院事業収益は 29,314,846 千円、病院事業費用は 29,275,360 千円を計上し、39,486 千円の利益を見込んだ。
- (2) 入院収益は 13,380,507 千円、外来収益は 12,195,967 千円を計上した。9 月以降の患者数、診療単価の実績や今後の動向を勘案し計上した。
- (3) 補助金は、運営費に対する国・県からのもので 207,115 千円を計上した。
- (4) 負担金交付金は、一般会計からの繰入金で 1,289,191 千円を計上した。
- (5) 介護老人保健施設事業収益は、利用料の変更も見込んで計上した。
- (6) 給与費は、病院本体の職員にかかるもので 12,812,193 千円を計上した。
- (7) 材料費は、薬品、診療材料、給食材料などで 8,996,584 千円を計上した。
- (8) 経費は、委託費や光熱水費、燃料費等の増額を見込み 2,738,658 千円を計上した。
- (9) 減価償却費は、建物や器具備品などの償却で 1,850,590 千円を計上した。
- (10) 支払利息及び企業債取扱諸費は、企業債利息などで 453,981 千円を計上した。
- (11) 雑損失は、消費税雑損失などで 515,582 千円を計上した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入は 901,051 千円、資本的支出は 4,008,749 千円を計上した。
なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 3,107,698 千円は、損益勘定留保資金、建設改良積立金等で補填する。
- (2) 企業債は、病院情報システム設備整備事業に係る起債として、900,000 千円を計上した。
- (3) 工事費は、継続事業の医師宿舎新築工事や内科外来増設工事、神経科病棟改修工事等により 751,905 千円を計上した。
- (4) 資産購入費は、病院情報システム、医療機械等により 2,176,086 千円を計上した。
- (5) 企業債償還金は、1,080,758 千円を計上した。